

令和5年度「心とからだの健康推進運動」実施要綱

1. 趣 旨

令和5年度から始まる第14次労働災害防止計画では、自発的に安全衛生対策に取り組むための意識啓発、労働者の健康確保対策の推進、化学物質等による健康障害防止対策の推進など、健康診断やストレスチェックの実施、それらの結果に基づいた労働者の健康保持増進の取組に関する事項が重点事項として示されています。

(公社)全国労働衛生団体連合会は、職域における健康診断、保健指導、ストレスチェックサービス等を実施する労働衛生機関の全国団体として、全国労働衛生週間準備期間中に「令和5年度心とからだの健康推進運動」を展開し、計画の目標達成に貢献します。

2. 実施期間

令和5年9月1日から9月30日まで

3. 令和5年度の重点

健康診断と必要な場合の保健指導の実施
ストレスチェック結果を踏まえた職場環境の改善

4. 運動標語

「健診で守ろう あなたの心とからだ 見つかる安心 つみとるリスク」

5. 主 催

公益社団法人 全国労働衛生団体連合会

6. 後 援

厚生労働省
中央労働災害防止協会

7. 主催者の主な実施事項

- (1) 一般健康診断及び特殊健康診断の実施と必要な場合の保健指導の実施や、ストレスチェック結果を踏まえた職場環境の改善に関し、啓発資料を作成します。
- (2) 啓発資料は全衛連より関係機関に配布するほか、会員機関を通じて直接事業場に配布し、周知します。
- (3) 運動に広く関心を持ってもらうため、運動推進標語を募集します。